



Tokyo Tech

Press Release

2022年10月14日

国立大学法人 東京医科歯科大学

国立大学法人 東京工業大学

統合に向けた基本合意書を締結

国立大学法人 東京医科歯科大学(学長：田中雄二郎)と国立大学法人 東京工業大学(学長：益一哉)は、両法人並びに両法人がそれぞれ設置する東京医科歯科大学と東京工業大学を統合し、1法人1大学とすることについて合意に達し、本日、10月14日に基本合意書を締結しました。統合に関する正式決定は関係法規に則って進められ、統合時期は令和6(2024)年度中を目途として、できる限り早期の統合を目指します。

両法人は、文部科学大臣から指定を受けた指定国立大学法人であり、指定国立大学法人同士による他に類を見ない法人の統合及び新しい大学の設立を実現し、国際的に卓越した教育研究拠点として社会と共に活力ある未来を切り拓くことを目指します。

今回の統合の背景には、地球環境問題、新興・再興感染症、少子高齢社会などの新たな地球規模の課題を解決するために、これまで両大学が積み上げてきた理工学、医歯学に関する数々の実績と知を結集することで、社会に貢献できる大学へとさらに進化できるという共通の認識があります。

●新大学の目指す姿

1. 両大学の尖った研究をさらに推進

根源的な問いに答える研究を尊重し、研究者が自身の興味に根差した研究を行える自由闊達な環境を構築して、両大学の重点分野・戦略分野をさらに強化していきます。

2. 部局等を超えて連携協働し「コンバージェンス・サイエンス」を展開

多様な社会課題に立ち向かうために、理工学、医歯学、さらには情報学、リベラルアーツ・人文社会科学などを収斂させて獲得できる総合知に基づく「コンバージェンス・サイエンス」を展開します。

3. 総合知に基づき未来を切り拓く高度専門人材を輩出

教養教育と専門教育を有機的に関連させ、現代社会が直面する諸課題に対峙して、真に解決すべき課題を設定し、解決へと導く役割を担う高度専門人材を輩出します。

4. イノベーションを生み出す多様性、包摂性、公平性を持つ文化

すべての構成員に対して、高度な多様性、包摂性と公平性を実現し、世界に開かれた知の創造と人材育成の場を構築します。

統合法人・新大学の名称やガバナンスについては、両大学合同の統合準備委員会(委員長は両大学学長が共同で務める)を設置し、協議決定していく予定です。

*コンバージェンス・サイエンス：歴史的に異なる複数の学問領域が融合し、これが単なる加算(1+1=2)ではなく、収斂後に新しい学問領域を生み出すことで未知の課題を発見し、社会課題を解決していくアプローチ(1+1>2)

東京医科歯科大学概要：

1928年に官立歯科医学教育機関として設置され、学問と教育の聖地である湯島・昌平坂において、医学と歯学の融合を通じて、先進的な医療の実践に従事する日本で唯一の医療系総合大学院大学として「知と癒しの匠」を創造し、人々の健康と社会の福祉に貢献しております。

東京工業大学概要：

1881年に東京職工学校として設立され、1929年に東京工業大学となった、140年を超える歴史をもつ理工系総合大学です。世界を舞台に科学技術の分野で活躍できる人材の輩出と地球規模の課題を解決する研究成果によって社会に寄与し、長期目標である「世界最高峰の理工系総合大学」の実現を目指しています。

以上

<プレスリリースに関する問い合わせ・取材依頼先>

東京医科歯科大学 総務部 総務秘書課 広報係

Email: kouhou.adm@tmd.ac.jp

TEL: 03-5803-4014 FAX: 03-5803-0272

東京工業大学 大学改革担当

Email: kaikaku_tokyotech@jim.titech.ac.jp

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661